

2月のコース管理データ

	札幌GC輪厚コース	レインボーヒルズGC	泉CC	コムウッドGC	廣野GC	詫間CC	阿蘇プリンスホテルゴルフ場						
グリーンキーパー氏名	梶原 隆司	安藤 義雄	寺町 章	向居 捷洋	佐藤 慎介	田尾 昭範	布山 光孝						
所在地	北海道	宮城県	千葉県	滋賀県	兵庫県	香川県	熊本県						
ホール数	18	18	27	18	18	18	36						
開場年月日	1958/8/12	1992/6/8	1979/9/5	1993/4/25	1932/6/19	1973/10/1	1990/8/5						
標高(m)	100-132	60	23	258	150	0	555-480						
芝地管理面積(m ²)	710,000	600,000	690,000	567,369	360,000	462,000	955,577						
その他管理対象面積	44,000	145,000	350,000	433,000	510,000	83,000	858,284						
従業員数	7	9	8	8	16	8	延べ161人						
パート・アルバイト	13	1	11	4	14	0	延べ0人						
外注	なし	なし	あり	あり	あり	あり	なし						
内容			年間樹木管理、除草剤散布	樹木管理	特定松の松くい虫防除作業	松くい虫防除、地上散布							
気温(右平年差)	-4.6	-0.5	-1.8	-1.7	4.2	1.3	2.8	3.7	-0.2	7.5	1.4	2.6	0.0
降水量mm(右平年差)	積雪90cm	59.0	39.6	54.0	15.0	68.5	68.6	17.4	64.5	24.8	152.2	44.0	
晴天日数	16	12	19	4	18	14	13						
曇天日数	3	10	4	11	8	9	5						
雨天日数	0	0	5	6	2	4	7						
降雪日数	9	6	7	7	1	3(降霜15日)							
基礎データ コース管理全般に関して	本年度の作業計画の作成。機械整備など。	今月に入っても気温が上がらない。断続的に降雪があり融雪作業を天候を見ながら随時行ってきたが、コースを余儀なくされた。	昨年12月の気温は、暖冬で今年になって平年並みの気温で推移している。コブシの開花も昨年より遅く、サクラの開花もおそらく3月末であろう。2月23日に春一番が吹いたものの気温上昇にはぶい。 作業については、ペントグリーン、洋芝ティグラウンド、フェアウェイ、ラフの更新に着手したが、慌てずに行いたい。ペントグリーンについては穴あけをしたものの塞がるスピードが遅い。穴あけ後に浸透剤(テララ)を散布してイエロ-タフト対策になればと思っている。	2月も降雪が多く、除雪作業に追われる。特に、土日の積雪には、例年の事ながら、精神的に苦労した。2/27は残念ながらコースとなってしまった。 冬期作業も思うように進まず、シーズンを前に忙しくなりそう。 コース全体は、大きな問題は無いが、スズメノカタビラが少し縁に出ている。	グリーン表面が固くなり、降雨があると水が浮くことはないが、次の日も湿っている状態になったので、スパイクで処理をする。 朝、霧の時、刈り込みに入ることもあるが、先月の目砂がグリーンモアのローラーに付着し、カラーの一部で見苦しくなっているところがある。 コース全体にスズメノカタビラが目立ってきたので、茎葉処理を実施予定。スズメノカタビラを手取処理しているが、やや大きくなったもの小さいものが混じっていること、簡単に手で取れるものもしっかりと根を出しているものがある。処理剤の効果が薄くなっているようなので、処理の実施を設定する。	体感的には寒く感じた2月だったが、平均気温は昨年を引き続き高く、7を超えていた。集中して行ったバンカー整備も終わり、続いて、松を中心に樹木の移植、枯れ松の株抜き工事を行っている。 グリーンは、特に変わったこともないが、下旬にはうすうすと青く色付き始め、芝が動き始めた感がある。 透水性向上のために行ったハイドロジェットも、今回はあまり良い結果が得られず、3月早々にエアレーションを行う	今月7日の降雪により連続5日間の営業コースとなる。月初めより先月同様に積雪対策の作業が優先となり、作業計画に遅れが出る。その後の天気も雨天日数7日、降雨量も平年値より多く、曇りど冷え込みの強い日が続く。近接する阿蘇乙姫のアメダスの観測データ-では2月の日照時間が91.4時間と平年値の24.7%と肌寒い日が続く。作業の効率も悪く、来場者のゴルフに対する意欲をそそげない月であった。 例年、春一番の暖かい南風によりグリーン状況も急変するが本年は、春一番がなく3月を迎える事となりそうである。コブシのつぼみは日々、大きくなっている事が確認され、遅れているが春のおとずれを感じさせられる。しかし、業務の遅れは深刻である。						
	例年より積雪が多いことから、融雪剤散布時期の見極めが難しい。	雪解け後の雪腐れ病の発病が心配。	4月から乗用カ-ト導入という事で、場内の工事箇所が多く、時間がなくなっている。営業しながら27ホールの工事を行うためには、来場者の数や工事の仕様にによるが、半年間ぐらいの工事期間を設定した方がよい。4、5ヵ月では工率が厳しい。 冬場から春先の管理が、ペントグリーンの夏場の良い悪しを左右する。あらゆる反省点を考慮して、できる限りの事をしたい。	今後の作業計画の見直し。スズメノカタビラ等防除のスポット処理、その他の作業の遅れを調整したい。	現在、バンカー砂の入れ替えが主たる作業になっている。冬期計画作業を順調に消化しており、今のところ大きな問題は発生していない。	今年は、ティグラウンド面、ティグラウンドの上り口で、芝の張り替えを必要とするところが数箇所できている。昨年は、特に気にならなかったが、今年に入って急に表面が擦り切れてきた感じになっている。原因としては、更新作業、肥料の減少が考えられる。 経費削減は大きなテーマであるが、反面、後で余計な経費、労力がかからないように考えてきたつもりだったが、反省も含めて、今年の施肥計画を見直している。	天候不順のため乾燥時での作業がどうしても先送りとなり、今月予定していたフェアウェイのパーティカル作業を、充分な天候状況にない中で実施し、何とか計画の50%を完了、残り来月の作業となった。又先月の強風による散乱した杉の小枝の清掃がプロア-の故障により手付かずのまま放置され、見苦しいままの景観のホールがある。部品の供給が待ち遠しい状況であり、コース全般のコンディションは決して望ましい状態ではない。						
課題・問題点													
グリーン	芝品種	ペント	ペント	ペント	ペント	ニミラベンクロス	A-2	ペンクロス	ペンクロス	トネット	ペンクロス(西コース)		
	造成・播種・張芝年	H5年に10面播種。H6年に10面張芝	新しいもので8年、古いもので27年	H3年5月	H3年5月	昭和54年	平成15年4月	平成4年5月	昭和63年4月	H8年播種	平成元年3月播種		
	刈高(mm)<メイン:サブ>			4.0	4.0	4.0	4.0	4.2	4.2	3.7	4.0		
	刈込回数<メイン:サブ>			2	0	15	20	8	12	9	7		
	更新作業内容			融雪を目的に焼き砂散布2回	融雪を目的に焼き砂散布1回	エアレーション6mm、目砂	目砂	なし	スパイク	霜軽減目的としてグリーンアース約140ml/m ² 、着色:サンレックス2Gを5g/m ²	なし		
	施肥・活性剤・抑制剤等			なし	なし	N1.35-P2.7-K2.55、微量元素1回、微生物資材、テララ(浸透剤)2cc/m ²	N0.85-P0.05-K0.75、微量元素1回、微生物資材、テララ(浸透剤)1cc/m ²	クロロベース1cc/m ² 、グリーンリブス1.5g/m ²	なし	シグマグリーン2.1g/m ² 、サンハニ-1.4ml/m ²	なし		
	病害			なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
	病害程度												
	病害対策			なし	なし	なし	なし			なし	なし		
	虫害			なし	なし	なし	なし	なし	なし	ミズ	なし		
虫害程度									少				
虫害対策					なし	なし		なし	特になし				

		なし	なし	なし	なし	なし	ラージパッチ跡
							少
	札幌GC輪厚コース	レインボーヒルズGC	泉CC	コムウッドGC	廣野GC	詫間CC	阿蘇プリンスホテルゴルフ場
		なし	なし	なし	なし	なし	なし
		なし	なし	モグラ	なし	なし	なし
				少			
		なし	なし	なし		なし	なし
		なし	なし	スズメカタビラ	スズメカタビラ	スズメカタビラ	スズメカタビラ、ライグラス、ノビル、ペント
				少	少	少～中	一部(少)
		なし	なし		手取除草	一部手取除草	除草剤スポット処理
ラフ	管理メモ		その他作業:松樹幹注入作業、樹木肥料施用	樹木周りの下刈り清掃	一部、ティフトン芝張替工事。スズメカタビラがやや大きくなり始めたので、茎葉処理剤散布予定	特に水はけの悪い所で、スズメカタビラが目立っている所がある。茎葉処理剤の散布を考えている。	例年通り花木の苗木周りの芝生の縁切りと固形肥料の施肥を行い、排水樹内の清掃等は雨天時の作業として、順調に進める事ができた。しかし、各所に見られるモグラの後片付けに手が回らず、放置された状態で、先月の強風による杉落ち葉により見苦しいホールが見受けられ、早急に対応したい